

序論

I. なぜ私たちはキリストの教会なのか

正しい主、正しい聖書、回復主義のアプローチ

II. 強みと弱み

強み：聖書的な正確さ

弱み：律法主義と未成熟さ

弱み：限られた慈善活動プログラム

III. 聖書の型

新約聖書に見いだされる教会の型または設計図

型は捨てられ、再発見された

回復主義運動は19世紀と20世紀にアメリカ全土に広がった

IV. 他の教会との類似点

似た建物、音楽、礼拝様式

似た道徳観（例：性、人工妊娠中絶）

これらは小さな問題であり、結 unityの基盤ではない

V. 主な違いは教理上のものである

違いは氷山のように深く、常に見えるとは限らない

次週以降：他の集団との違い

VI. 不信者との違い

世界の大部分：神はいない、または人間が作った神々を信じる _____

創世記1章1節は、神が永遠であり、すべての創造者であることを示す _____

神は人格を持ち、意志と想像力を有する _____

VII. 不信者の信念

VIII. 非キリスト教宗教との違い

IX. イエス・キリストに対する私たちの信仰

X. 歴史的・神学的証拠

XI. 真理を宣べ伝える大胆さ

XII. 私たちの信仰の基礎

1. 天と地の創造者である神を信じる _____

2. イエス・キリストが救うために遣わされた神の子であると信じる _____

これらが私たちを世界の大部分から分ける _____

XIII. クリスマンになるための招き
